

2019年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年4月26日

上場会社名 日華化学株式会社 上場取引所 東 名
 コード番号 4463 URL https://www.nicca.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江守 康昌
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理部門長 (氏名) 澤崎 祥也 TEL 0776-24-0213 (代表)
 四半期報告書提出予定日 2019年5月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期第1四半期の連結業績（2019年1月1日～2019年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第1四半期	11,559	△2.8	131	△67.9	96	△74.6	△58	—
2018年12月期第1四半期	11,896	5.5	410	△13.8	377	△16.5	1,283	766.5

(注) 包括利益 2019年12月期第1四半期 18百万円 (△98.9%) 2018年12月期第1四半期 1,630百万円 (507.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第1四半期	△3.73	—
2018年12月期第1四半期	81.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年12月期第1四半期	55,352	22,321	36.0	1,269.90
2018年12月期	56,597	23,565	35.6	1,283.02

(参考) 自己資本 2019年12月期第1四半期 19,944百万円 2018年12月期 20,135百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期	—	8.00	—	10.00	18.00
2019年12月期	—	—	—	—	—
2019年12月期 (予想)	—	8.00	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2019年12月期の連結業績予想（2019年1月1日～2019年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	24,500	△1.0	600	△50.5	600	△52.6	300	△83.6	19.12
通期	50,000	△0.4	1,600	△30.5	1,600	△34.2	1,000	△59.3	63.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年12月期 1 Q	17,710,000株	2018年12月期	17,710,000株
② 期末自己株式数	2019年12月期 1 Q	2,004,149株	2018年12月期	2,016,149株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年12月期 1 Q	15,696,851株	2018年12月期 1 Q	15,689,948株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境が改善し設備投資の増加が続いており、引き続き緩やかな回復基調で推移しております。一方で、通商問題の動向が世界に与える影響や、中国経済の減速など懸念材料もあり、景気先行きに不透明感が強まっております。また、世界的な環境規制の強化、化学品規制の動向、金融資本市場の変動、原油価格の上昇など、引き続き注視が必要な状況が続いております。

このような中、当社グループは、永続的成長に向けて2025年までの全社基本ビジョンを「世界中のお客様から最も信頼されるイノベーション・カンパニー」と掲げ、2019年度を最終年度とする当中期経営計画期間を「改変期」とし、3つの全社経営戦略（「イノベーションの推進」「グローバルネットワークの強化と拡大」「『勝ち続ける』経営基盤の構築」）のもと、激変する経営環境に左右されない強固な経営基盤の構築を図っているところであります。

当第1四半期連結累計期間の売上高は115億5千9百万円（前年同期比2.8%減）、営業利益1億3千1百万円（同67.9%減）、経常利益9千6百万円（同74.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純損失5千8百万円（前年同期は12億8千3百万円の利益）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。なお、文中の各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含んでおりません。

(化学品事業)

売上高は83億3千4百万円（前年同期比1.2%減）、セグメント利益は1億4千1百万円（同67.3%減）となりました。

繊維加工用薬剤、業務用クリーニング薬剤の販売が堅調に推移した一方、昨年来の中国原料供給減問題継続により情報記録紙用薬剤の販売が影響を受けました。

連結子会社では、大智化学産業株式会社における半導体市場向け製品の販売が好調であったことに加え、海外では、ベトナムや南西アジアにおける市場の開拓等が業績に寄与した一方、暖冬や米中貿易摩擦の影響などにより中国において需要が伸び悩み、さらに為替による影響を受けるなど厳しい事業環境で推移しました。これらの結果、売上高及びセグメント利益ともに減少しました。

(化粧品事業)

売上高は29億9千5百万円（前年同期比6.5%減）、セグメント利益は4億1千9百万円（同14.2%減）となりました。

当社デミ コスメティクスにおいて主力ヘアケアブランドの拡販によりヘアケアカテゴリーは順調に売上を伸ばしましたが、国内美容サロン業界全体の伸び悩みの影響もあり、全体では堅調に推移いたしました。市場獲得のために第2四半期の新商品上市に向けて準備を進めております。

また連結子会社であるDEMI KOREA CO., LTD.における販売も堅調に推移いたしました。一方で、山田製薬株式会社における化粧品製造受託事業において需要が伸び悩み、厳しい事業環境で推移し、化粧品セグメント全体では売上高、セグメント利益は減少しました。

(その他)

売上高は2億2千8百万円（前年同期比10.6%減）、セグメント利益は3千1百万円（前年同期は1千1百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べ、12億4千5百万円減少し553億5千2百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が8億4千9百万円及び受取手形及び売掛金が4億8千7百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計につきましては、前連結会計年度末に比べ、99万円減少し330億3千1百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金が7億3千3百万円減少、その他（主に未払金）が7億7百万円及び借入金が4億3千万円増加したことによるものであります。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べ、12億4千4百万円減少し223億2千1百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が2億1千5百万円及び非支配株主持分が10億5千3百万円減少したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間、及び通期のいずれにおきましても、売上高は、化粧品事業における製造受託事業の市場での在庫調整が想定以上に見込まれること、また化学品事業における米中貿易摩擦による中国市況の減速化が想定以上に見込まれることなどから、当初予想を下回る見込みであります。

また、売上高が当初予想を下回る見込みであることに加え、化学品事業における環境規制強化等に伴う中国原料調達コスト増や、製品販売構成の変化などが想定以上に見込まれるため、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに、当初予想を下回る見込みであります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,234	8,385
受取手形及び売掛金	10,363	9,876
商品及び製品	4,314	4,694
仕掛品	1,055	1,030
原材料及び貯蔵品	3,458	3,344
その他	1,003	816
貸倒引当金	△6	△5
流動資産合計	29,422	28,141
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,697	12,514
機械装置及び運搬具（純額）	2,446	2,409
土地	5,209	5,204
その他（純額）	3,409	3,534
有形固定資産合計	23,762	23,662
無形固定資産		
のれん	9	7
その他	459	432
無形固定資産合計	468	440
投資その他の資産		
その他	2,945	3,110
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	2,943	3,108
固定資産合計	27,175	27,210
資産合計	56,597	55,352

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,548	5,815
短期借入金	9,826	9,927
未払法人税等	443	480
賞与引当金	768	310
その他	3,398	4,106
流動負債合計	20,986	20,639
固定負債		
長期借入金	8,055	8,385
退職給付に係る負債	2,947	2,931
株式報酬引当金	69	75
その他	974	1,000
固定負債合計	12,046	12,392
負債合計	33,032	33,031
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,898	2,898
資本剰余金	3,054	3,054
利益剰余金	15,445	15,229
自己株式	△1,476	△1,466
株主資本合計	19,921	19,716
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	418	384
為替換算調整勘定	△16	22
退職給付に係る調整累計額	△188	△178
その他の包括利益累計額合計	213	228
非支配株主持分	3,429	2,376
純資産合計	23,565	22,321
負債純資産合計	56,597	55,352

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)
売上高	11,896	11,559
売上原価	8,094	7,977
売上総利益	3,802	3,581
販売費及び一般管理費	3,391	3,449
営業利益	410	131
営業外収益		
受取利息	13	12
受取配当金	4	5
持分法による投資利益	4	—
助成金収入	3	3
その他	45	31
営業外収益合計	71	53
営業外費用		
支払利息	19	16
為替差損	48	24
売上割引	21	19
持分法による投資損失	—	4
その他	14	23
営業外費用合計	104	89
経常利益	377	96
特別利益		
固定資産売却益	3,624	—
補助金収入	143	33
特別利益合計	3,767	33
特別損失		
固定資産除却損	3	4
投資有価証券評価損	1	—
特別損失合計	4	4
税金等調整前四半期純利益	4,140	125
法人税等	1,698	151
四半期純利益又は四半期純損失(△)	2,441	△26
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,157	32
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	1,283	△58

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	2,441	△26
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△79	△34
為替換算調整勘定	△739	68
退職給付に係る調整額	8	9
その他の包括利益合計	△810	44
四半期包括利益	1,630	18
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	579	△43
非支配株主に係る四半期包括利益	1,051	61

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2018年1月1日 至 2018年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注）	合計
	化学品	化粧品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,435	3,204	11,640	256	11,896
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	1	1	23	24
計	8,435	3,205	11,641	279	11,921
セグメント利益又はセグメント損失（△）	433	488	922	△11	911

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、設備請負工事を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	922
「その他」の区分の損失（△）	△11
セグメント間取引消去	6
全社費用（注）	△506
四半期連結損益計算書の営業利益	410

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2019年1月1日 至 2019年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注）	合計
	化学品	化粧品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,334	2,995	11,330	228	11,559
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	1	1	26	27
計	8,334	2,996	11,331	254	11,586
セグメント利益	141	419	560	31	592

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、設備請負工事を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	560
「その他」の区分の利益	31
セグメント間取引消去	6
全社費用（注）	△466
四半期連結損益計算書の営業利益	131

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。